



日本共産党

北区議会議員

のの山けん区政レポート

<http://www3.kitanet.ne.jp/~nonoyama/> E-mail nonoyama@kitanet.ne.jp

No.159 2011.4.5

日本共産党北区議員団

〒114-8508 王子本町1-15-22

ご相談は
お気軽に 090-2156-3510

救援募金 被災地へ

日本共産党

第1次分として、2億6800万円 ご協力ありがとうございました



ララガーデンで被災者救援募金を訴える、のの山けん区議 = 3月13日

日本共産党に、全国各地から多くの募金が寄せられています。ありがとうございます。このほど、第1次分として、2億6800万円を、被災地に届けさせていただきました。

のの山けん区議は、震災直後から、赤羽駅、志茂駅、赤羽岩淵駅、ララガーデンなどで、被災者救援募金をよびかけてきました。赤羽東地域だけで、50万円を超える、あたたかいご協力をいただきました。

全国からお寄せいただいた救援募金は、岩手県、宮城県、福島県に各1000万円を届けたのにつづき、3月31日までに20市、20町、7村の

合計47自治体をたずね、被災の規模に応じて、500万円と300万円に分けて、直接届けました。

これには志位和夫委員長、市田忠義書記局長、高橋ちづ子衆院議員ら中央・地方の党幹部がその自治体の党議員らとともに参加し、被災のお見舞いや現場の要望を聞き、党の救援活動も伝え、ともに力をあわせて、苦難に立ち向かうことを話しあっています。

志位委員長は地震・津波にくわえ、深刻な原発事故被害に直面し、役場ごと埼玉に避難している福島県双葉町の町長をはじめ、飯館村村長、南相馬市市長や、千葉県旭市市長に義援金を手渡しました。市田書記局長は、村の半数以上が倒壊した長野県栄村の村長を激励しました。

どこでも「心から感謝を申し上げる。復興のために大切に活用させていただきます」「こんなに多額の義援金ありがとうございます。市民のために有効に使います」など、感謝とともに救援・復興への決意がのべられました。

第1次義援金対象自治体

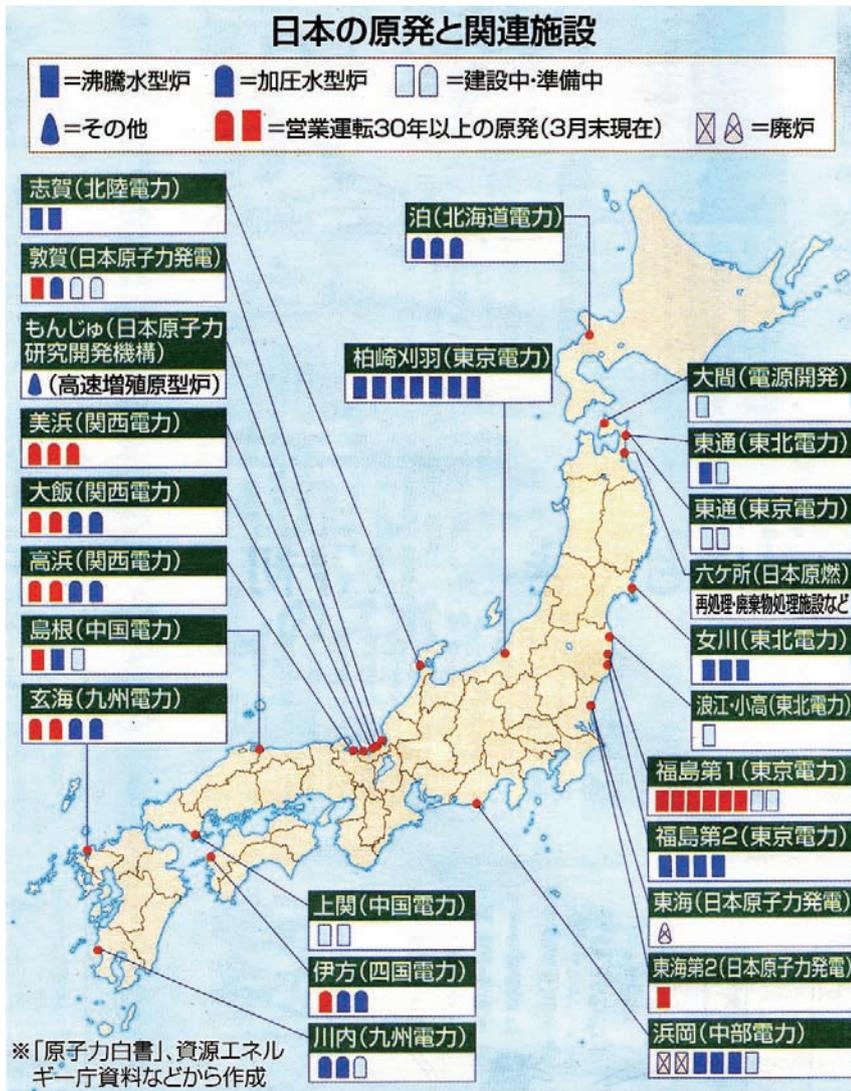
- 岩手県、宮城県、福島県
- 【青森県】八戸市、階上町、おいらせ町
- 【岩手県】久慈市、野田村、岩泉町、田野畑村、盛岡市、宮古市、山田町、普代村、洋野町、住田町、大槌町、釜石市、大船渡市、陸前高田市
- 【宮城県】気仙沼市、南三陸町、女川町、石巻市、東松島市、松島町、塩釜市、七ヶ浜町、多賀城市、仙台市、名取市、岩沼市、亘理町、山元町
- 【福島県】新地町、相馬市、南相馬市、浪江町、双葉町、大熊町、富岡町、楡葉町、広野町、葛尾村、川内村、いわき市、飯館村
- 【茨城県】北茨城市
- 【千葉県】旭市
- 【長野県】栄村

どうする？ 原発事故



深刻さを増す東京電力福島第1原子力発電所の事故。あらゆる知恵と力をあつめ、事態の打開をはかる必要があります。

煙をあげる福島第1原発3号機 3月21日午後4時10分 (東京電力撮影)



「安全神話」と決別を

なんの根拠もない「安全神話」から、いまこそきっぱりぬけだすべきです。原子力の危険性を国民に率直に語り、万全の安全体制をとる科学的な原子力行政に転換すべきです。

日本共産党の提案

- 全国の原発の総点検
- 14基の原発新增設計画の中止
- 東海地震の想定震源域にある浜岡原発の永久停止
- プルトニウム利用の核燃料サイクル政策の中止
- 原子力の推進機関から独立した、強力な権限と体制をもつ規制機関をつくる

歴代政府の原発依存政策から 自然エネルギー活用への大転換を

ドイツでは、すでに発電量の16%が自然エネルギーに。福島原発1号機の25基分にもあたる規模です。2050年には80%にする戦略的計画をもっています。

太陽光・熱、風力、水力、地熱、波力、潮力、バイオマスなどの自然エネルギー活用——日本も、大胆な目標とプランをもつべきです。